

各位

三井住友信託銀行株式会社

## テレワーク等による出勤者数削減の取り組み状況等について

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、テレワーク(在宅勤務)、時差出勤等を活用することにより人との接触機会を低減し、社内外における感染拡大防止に取り組んでいます。

### 1. 当社の基本スタンス

当社では新型コロナウイルス感染症に対して、「社員および家族の健康と安全確保」、資金繰り支援等をはじめとした「社会インフラとしての業務継続維持」、「社会への感染拡大防止(含む、感染拡大しにくい社会形成への活動)」を基本スタンスとした活動に取り組んでいます。

### 2. テレワーク等の推進についての考え方

当社は、上記の基本スタンスに則り、テレワーク等を推進するにあたっては、重要な社会インフラとしての役割を発揮すること及びお客さまからのご期待に応えるサービスレベルを維持することを前提としています。

### 3. 感染防止への具体的な取り組み(テレワーク等を含む当社が実施している感染防止対応)

#### (1) お客さまや社会への感染拡大防止の取り組み

- ・テレワーク、時差出勤により、人と人との接触機会の低減を図っています。
- ・インターネットを利用したご預金や投資信託の手続き、郵送による住所変更手続き等が可能です。また、資産運用、財産管理等のオンライン相談を実施しています。
- ・ご来店されたお客さまの密を回避するため、ご来店予約、休日営業の実施を励行しています。
- ・政府方針を受け、当グループ社員及び家族等約20,000名程度を対象にワクチンの職場接種を実施しています。

#### (2) 社員の安全確保への取り組み

- ・在宅用端末の配布等によるテレワーク環境の整備及びサテライトオフィス<sup>(※)</sup>の整備を図っています。
  - ・執務スペースへのパーティションの設置、全社員に対するマスク、携帯消毒スプレーの配布を行っています。
  - ・感染者及び濃厚接触者に対し、自宅療養セット(食料、日用品等の生活必需品)の配布を行っています。
- (※)支店スペースの一部を転用してオフィス環境を整え、所属店部に関わらず利用可能とし通勤時の感染リスクを抑制

### 4. 出社抑制の状況

- ・テレワーク等を推進し、2021年8月における本部社員(事務・営業除き)のオフィスへの定時出社を約4割に抑制しています。なお、出社抑制策としては、テレワーク3割強、時差出勤及びサテライトオフィスへの出勤1割強、その他休暇等としています。
- ・営業店舗においては、お客さまの混雑等による密を回避する観点で、必要な人員数でのローテーション出社としています。

今後も、社内外への感染拡大の抑止ならびにお客さまと社員の安全確保を最優先に対応してまいります。

以上